【第1問】

問1

社	内	に	対	す	る	建	設	業	原	価	計	算	の	目	的	の	1	つ	目	は	、	個	別	工
事	の	原	価	管	理	目	的	で	あ	る	。	こ	れ	は	、	工	事	別	の	実	行	予	算	原
価	を	作	成	し	、	こ	れ	に	基	づ	き	日	常	的	作	業	コ	ン	ト	ロ	ー	ル	を	実
施	し	、	事	後	に	は	予	算	と	実	績	と	の	差	異	分	析	を	し	、	こ	れ	ら	に
関	す	る	原	価	資	料	を	、	逐	次	経	営	管	理	者	各	層	に	報	告	し	、	原	価
能	率	を	増	進	す	る	措	置	を	講	ず	る	一	連	の	過	程	を	い	う	。	2	つ	目
の	目	的	は	、	全	社	的	利	益	管	理	目	的	で	あ	る	。	こ	れ	は	、	企	業	経
営	の	安	定	的	成	長	の	た	め	に	、	一	般	に	数	年	を	対	象	と	し	た	長	期
利	益	計	画	と	次	期	を	対	象	と	し	た	短	期	利	益	計	画	す	な	わ	ち	予	算
が	立	て	ら	れ	る	が	、	こ	の	よ	う	な	利	益	計	画	の	過	程	で	は	、	各	種
の	選	択	的	な	意	思	決	定	が	あ	り	、	こ	の	た	め	の	特	別	な	計	画	原	価
の	算	定	が	制	度	外	で	臨	時	的	に	行	わ	れ	る	。								

問2

積	算	上	の	直	接	工	事	費	と	は	、	当	該	工	事	内	容	に	直	接	か	か	る	費
用	を	指	す	た	め	、	そ	の	中	の	経	費	も	当	然	工	事	内	容	に	直	接	か	か
る	経	費	の	み	が	該	当	す	る	。	こ	れ	に	対	し	、	完	成	工	事	原	価	報	告
書	に	お	け	る	経	費	、	つ	ま	り	事	後	原	価	計	算	に	お	け	る	経	費	に	は
、	直	接	工	事	費	と	し	て	の	経	費	だ	け	で	な	く	、	工	事	間	接	費	的	な
材	料	費	や	労	務	費	、	現	場	管	理	費	等	の	経	費	の	配	賦	額	も	含	ま	れ
る	た	め	、	後	者	の	方	が	広	い	概	念	と	い	え	る	。							

【第2問】　記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6
B	B	A	A	A	B

【第3問】

NO.101現場	¥	130,407
NO.102現場	¥	102,175
NO.103現場	¥	54,641
NO.104現場	¥	134,230

【第4問】

問1

20×3年度	¥	37,500,000	記号(AまたはB)	B
20×4年度	¥	13,400,000	記号(AまたはB)	A

問2

¥	2,968,200	記号(AまたはB)	B

【第5問】

問1

完成工事原価報告書

自 20x8年7月 1日

至 20x8年7月31日

x 建設工業株式会社

（単位：円）

Ⅰ. 材料費		1,570,300
Ⅱ. 労務費		1,144,350
（うち労務外注費	366,550 ）	
Ⅲ. 外注費		344,550
Ⅳ. 経　費		577,690
（うち人件費	327,210 ）	
完成工事原価		3,636,890

問2

¥ 1,306,250

問3

①	重機械部門費予算差異	¥ 14,050	記号（ＡまたはＢ）	A
②	重機械部門費操業度差異	¥ 9,100	記号（　同　上　）	B